

2018

# みやぎを魅せる 書展

— 宮城県在住の書作家による大作書展 —

併催：「新発見・みやぎの歴史を語る古文書—地域の古文書保全活動の成果」

## 会場

せんだいメディアテーク  
5階ギャラリー a.b.c

## 会期

平成30年4月28日(土)～5月2日(水)  
午前10時～午後6時(最終日午後4時閉場)

## 入場料

200円(70歳以上・高校生以下無料)

## 〈主催〉

みやぎを魅せる書展実行委員会

## 〈後援〉

宮城県・仙台市

(公社)宮城県芸術協会

(公財)宮城県文化振興財団

(公財)仙台市市民文化事業団

📻 河北新報社・📻📻📻 仙台放送局

TBC東北放送・📻 仙台放送

## 2018 みやぎを魅せる書展

浅野 彩紅 流水  
 浅野 麗翠 岡部伊都子のことば  
 阿部 華山 真鄰齋印選  
 阿部 雅悠 進化  
 阿部 蒼龍 慮静  
 阿部のぶ子 谷川俊太郎詩「夕焼け」より  
 天野 白扇 王紅花の歌  
 荒川 空華 万葉集巻第二より  
 伊澤 香雨 空(くう)  
 石黒 游亀 謝玄暉詩二首  
 伊勢 枝香 自作句「羅漢像」  
 板橋 雅邦 切磋琢磨  
 板橋 煌陵 博涉為貴  
 板橋 翠苑 白楽天詩  
 一條 紅蕭 風門  
 一関 京子 鶴群(万葉集)  
 岩崎 邦彦 凸凹  
 岩澤 芳華 奈良の都(万葉集)  
 白井 真理 万葉集  
 海上 敦子 生命  
 遠藤 珠玉 懷徳雜家(毛詩句)・他二種  
 遠藤 光昌 石森文也詩「空よ海よ風よ」  
 大友きか子 高野ムフオの句

菅原 紫雲 自作詩「愛に満ちて」  
 鈴木 美賀 黄金の花(万葉集)  
 鈴木 英晴 大伴家持のうた(万葉集)  
 高野 博行 野澤節子の句  
 高野 芳月 温恭自虚・小心翼翼(管子弟子職語)  
 高橋 知希 生命  
 但木 青玉 近作三顆(孫子兵法より)  
 建部 絃子 持統天皇のうた(万葉集)  
 田中 清翠 蕉鹿夢(列子語)・他三種  
 千葉 紅雪 I・NO・RI - 一歩前へ -  
 千葉 四帆 風  
 千葉 蒼玄 福田蓼汀句  
 中條 天真 趙介詩  
 名川 四麗 ジンジャー  
 藤原 紅雲 光風  
 鞠古 郁香 白楽天詩二首  
 無着 孝章 吳琪詩  
 村山 柳雅 近作三顆  
 目黒 爽舟 さそはれぬ  
 山口美恵子 未来へ  
 吉田 恵也 Ray Of Hope 2018  
 芳村 麗月 武者小路実篤の詩「私は尊敬す」  
 渡辺 無象 悲家楽故郷作歌一首(万葉集)

大友 紅蓉 現在を生きる  
 大沼 樵峰 近作三顆  
 大町 青蓮 啐啄の機(禪語)  
 尾形 澄神 自詠詩「獨歩書界表挑刺戦」  
 小元 佳香 白楽天詩  
 加藤 松軒 山上憶良 七夕の歌(万葉集)  
 木村 笙園 中川政子の詩「行く雲に」  
 熊谷 青山 春風  
 熊谷 鳳苑 杜甫詩  
 栗山 克堂 自詠「紡ぎ織りなす命の文様」  
 今野 菜園 風神雷神  
 佐々木秀華 心象  
 佐々木青霞 夢より  
 佐々木鳳堂 山梨稲川詩  
 佐藤 華炎 自作詩「墨のことばかり考えている」  
 佐藤 奎山 鶯 大伴家持の歌(万葉集)  
 佐藤 紅西 若葉のころに  
 佐藤 孝燦 我が袖に(万葉集)  
 佐藤 友美 白楽天詩「首夏同諸校正進開元親因宿歎月」  
 佐藤 象雲 米元章 西園雅集圖記  
 澤口 研舟 鶯の  
 渋谷 青龍 孫賈詩  
 下田 真菜 自作詩「風の道」  
 下野 美紀 渡辺誠一郎の句  
 末永 香雅 西行のうた